

# 過去問ライブラリー 判断推理

国税専門官 2009 推理

## 問題

ある金庫にはNo.1～No.6の六つの異なる鍵穴があり、この金庫を開けるには、それぞれの鍵穴に合う6種類の鍵がそろっていなければならない。

A～Dの4人がおり、各人に、6種類の鍵のうち異なる3種類ずつが与えられている。4人のうちどの2人を選んで2人の持つ鍵により金庫を開けようとしても足りない鍵が生じる。

4人のうち2人となる組合せは、AB, AC, AD, BC, BD, CDの6通りであるが、この組合せの順に2人の持つ鍵を合わせると、それぞれNo.1, No.2, No.3, No.4, No.5, No.6の1種類ずつの鍵が欠けている。例えば、ACの2人ならば、No.2の鍵が欠けており、2人合わせてNo.1, No.3, No.4, No.5, No.6の5種類の鍵を持っている。

この場合、Bの持っている鍵はどれか。

1. No.1, No.2, No.3
2. No.2, No.3, No.4
3. No.2, No.3, No.6
4. No.3, No.4, No.5
5. No.3, No.4, No.6

## 解説

AとBの鍵の組合せでNo. 1の鍵が欠けるということは、**BはNo. 1の鍵を持っていないこと**になります。

同様に、BとCの組合せでNo. 4、BとDの組合せでNo. 5が欠けるので、**BはNo. 4, No. 5も持っていないこと**が分かり、残るNo. 2, No. 3, No. 6の鍵を持っていることになりますね。  
よって、正解は肢3です。

ちなみに、同じ要領でA～Dの持っている鍵を調べると、次のようになります。

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6
A	×	×	×	○	○	○
B	×	○	○	×	×	○
C	○	×	○	×	○	×
D	○	○	×	○	×	×